

2015年

No.102

すずらん

発行者

社会福祉法人健康の森学園
発行責任者 施設長 真鍋 衛

〒718-0313

岡山県新見市哲多町大野2034-5

TEL 0867-96-2995

FAX 0867-96-2998



秋晴れの祝福を受けて

施設長 真鍋 衛

紅葉の秋を迎えた10月31日（土）高等部の和太鼓で開会した収穫祭と作品展では、青空が祝福してくれる天候に恵まれて約600名が健康の森学園に集まりました。玄関広場に設営された即売所では、採れたての新鮮な農産物を求める人垣ができました。また、収穫した農産物を食材の一部に使った森のおこわ、焼きイモ・おでん等の模擬店では、味覚の秋を求めて今年も長蛇の列ができました。一方、会議研修室では園生や職員そして保護者が、この日のために制作した美術工芸品の力作が多数展示されるなど、芸術の秋を楽しむこともできました。会場は日頃お世話になっている地域の関係者をはじめ、懐かしい職員や園生の顔も見られるなど、終始賑やかな話し声と笑顔に包まれました。なお当日は、岡山県共生高等学校や就実短期大学の生徒や学生さんには、ボランティアとして即売店や模擬店で御協力をいただきました。ありがとうございました。

午後からのアトラクションでは運動機能訓練棟（体育館）において、新見第一中学校吹奏楽部の生徒23名による本格的な生演奏の迫力に園生の皆さんは釘付けになりました。さらに、新見市内の小・中・高等学校の女子35名で結成されている「DELIGHT」の皆さんは、黒い衣装と独特のメイクを施した容姿で、アップテンポの音楽に合わせた動きの早いダンスを体全体で披露していただき、会場から大きな拍手が湧き上がりました。

この行事は健康の森学園の交流事業として開園当初より行っているもので、年々参加者が増えておりたいへんありがたく思っています。お忙しい中お越しいただいた来園者の皆様には心よりお礼申し上げますとともに、今後とも御支援と御協力をお願い申し上げます。

第15回岡山県 障害者スポーツ大会

第15回岡山県障害者スポーツ大会が行われ、学園からフライングデイスク、陸上競技、卓球、ボウリング、フットベースボールに多くの利用者が参加しました。



ビジネスマナー講習会

5月19日ビジネスマナー講習会が開かれました。講師に元キャリアプランニングチーフインストラクターの川崎さんに来て頂き、「正しい姿勢」「正しい顔の表情」など社会生活に必要なことを教わりました。



田植え祭り

5月22日、「田植え祭り」が行われました。健康の森学園の利用者、職員、保護者、近隣施設、地域の方約300名で田植えを行いました。晴天の下、今年は、共生高等学校の留学生も参加され、楽しく田植えをすることが出来ました。

また、田植え後、みんなで昼食を食べ、交流を深めました。



すずらん祭り

6月7日、すずらん祭りが哲多町で行われ、施設から出店しました。卵、花の苗、乾燥椎茸、ポインチオなどを職員、利用者が販売しました。



全国乾燥椎茸品評会で2位入賞

平成27年全国乾燥椎茸品評会が6月16日石川県金沢市で行われました。5月の岡山県大会で1位を受賞した健康の森学園の乾燥椎茸を全国大会に出品し、今年度は大葉厚肉の部で過去最高の2位（林野庁長官賞）を受賞しました。就労継続支援事業所のみなさんの喜びも大きく、来年度は1位を目指していこうと気持ちを新たにしました。



運動会

晴天の下、9月19日に第25回健康の森学園運動会が開催されました。施設は、保護者と共に綱引きを行ったり、施設利用者によるリレー競技、大玉送りの競技に取り組みました。紅白対抗による応援合戦では、施設利用者の団長を中心に振る舞いを考え、明るく楽しく元気に踊りました。



施設・事業所研修会

9月30日「施設・事業所等における虐待防止体制」と題して、講師に岡山県障害者権利擁護センター運営委員の山崎弘一氏をお迎えして研修を行いました。施設職員、グループホーム世話人、生活支援員、第三者委員など参加し、動画を交えての講義に真剣に耳を傾けていました。今以上に、虐待防止体制をしっかりと整えていく必要があると再確認しました。



非行防止教室

9月30日利用者を対象とした勉強会を開きました。新見警察署生活安全課の方をお招きして、軽犯罪について話をしていたいただきました。事例を含めた話の内容で、制服姿の警察官の方を前に利用者の皆さんは真剣に話を聞いてました。



就労に関する勉強会



10月21日ほほえみ広場にいみで就労支援教室が行われ、洋服の青山商事の方に講師として来て頂き、就労時に必要な身だしなみやあいさつの正しい仕方等の勉強をしました。8名の利用者が参加してとても真剣に講師の方の話を聞いていました。

宿泊学習

10月22日・23日と一泊で宿泊学習に出かけました。バス2台で関西空港や和歌山マリーナシティへ行き、夜は白浜温泉に宿泊しました。宿泊先の旅館ではおいしい会席膳を食し、ともだちの会によるレクリエーションも用意されており、みなさん大満足の表情でした。天気も良く最高のお出かけ日和でとても楽しく過ごすことができました。毎年の恒例行事になっており来年も楽しみです。



収穫祭

10月31日「収穫祭と作品展」が秋晴れのもと、大勢の方をお迎えして盛大に開催されました。高等部の和太鼓の演奏を皮切りに各班が日頃心を込めて育てた白菜や卵、生椎茸等が販売され、来客者の方に喜んで頂きました。午後からは、運動機能訓練棟で新見第一中学校吹奏楽部による演奏や市内のダンスチーム「DELIGHT」による華やかなダンスが披露され利用者をはじめ、来園された地域団体や保護者の方を魅了しました。また、運営には、地元共生高校の生徒や就実短期大学の学生がボランティアとして活躍してくれました。



育成会岡山大会

11月8日育成会県大会が岡山市で開催され、グループホームから利用者・世話人・保護者17名が参加しました。大会は一般と本人とに分かれて開かれ、それぞれの会場で講演や分科会が行われました。本人部会では、新見友情の会が第2分科会「余暇」を運営して、安達弘会長、太田健二副会長が司会進行を行いました、話し合いをしました。



勤続永年表彰



油田英之さん 釈子桂優さん
山本忠良さん

サービス向上委員会

平成26年度 苦情受け付け状況

- ◎他の利用者に対するもの……………1件
- ・言葉遣いが悪い
- ◎職員に対するもの……………4件
- ・職員の言葉遣い、態度が悪い
(学校の職員に対するもの一件含む)
- ◎寮内の環境……………3件
- ・部屋の入り口の戸が開けにくい
- ・1寮舎の集会室の畳が狭い
- ・電気が切れたので換えて欲しい
- ◎グループホームに関するもの
- ・生活支援員の態度を直してほしい
- ・世話人の言葉遣いを直して欲しい 等

※苦情解決に向けて、第3者委員の方とともに、改善に努めています。

入所・退所された利用者

入所者

- 阿井 勝さん (4月) 支援学校より
- 坂口 力也さん (4月) 支援学校より
- 下山 敦史さん (4月) 支援学校より
- 原 大介さん (4月) 支援学校より
- 藤井 亮太さん (4月) 支援学校より
- 内田愛美子さん (4月) 支援学校より
- 勘藤 泰加さん (4月) 支援学校より

- 小林 真美さん (4月) 支援学校より
- 小林 由果さん (4月) 支援学校より
- 中島富美子さん (4月) 支援学校より
- 本田 順巳さん (4月) 支援学校より
- 山川 由貴さん (7月)
- 山岡 博子さん (9月)

退所者

- 福岡 菜摘さん (3月) B型事業所へ
- 山中 勇さん (3月) 就職
- 藪田 孝聡さん (3月) A型事業所へ
- 辻 隆之さん (3月) A型事業所へ
- 小川 陽子さん (7月) B型事業所へ
- 武田 晴美さん (8月) 就職

編集後記

今年の春に黒豆と小豆の種をまきました。種と言っても、正月料理に使った物の残りです。台所の引き出しの中から出てきて袋の中に数える程ありました。試しにまいてみたのです。ビギナーズラック!!意外とたくさん実がつきました。もしかしたら引き出しの片付け中に捨てられたかもしれない小さな豆たち。ほんの遊び心でまいた豆たちが見事に実をつけ、私や家族を喜ばせてくれました。全く結果を求めていませんでした。ひたすら育つ様を楽しみながらみて、観て、診ていました。子育てや孫育てもそんなものかなと嫁に言いたい。日々是好日。

m・s